学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」（数研出版）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版）　その他未定						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次の「現代の国語」で培った基礎的な国語力をもとに、論理的に文章を読み解く力を身につけましょう。
・「論理国語」では、様々な文章を「論理的に読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」を身につけていきます。
・予習・復習をしましょう。予習では本文を読み、語句の意味調べ等を行い、復習では内容を振り返り記憶に残しておくことが大切です。
・小テストや定期考査に向けて、家庭学習の習慣をつけましょう。
・提出物の期限は守りましょう。

２　学習の到達目標

（ａ）常用漢字の読み書きができ、文章を読むために必要な語彙を増やし、文章の構造や論理展開の形式について理解できるなど、実社会で必要な国語の知識や技能を身につける。
（ｂ）文章の展開・構成を論理的に読み取ったり批判的に考えたりする力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
（ｃ）言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して社会と関わろうとする態度を養い、また学習について自分で見通しをもち、自分の成果を振り返りながら粘り強く取り組もうとしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	ａ　知識・技能	ｂ　思考・判断・表現	ｃ　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・文章中の抽象的な表現の内容を踏まえ、筆者の「芸術」についての考え方に対する自分の考えを述べる。 ・逆説的な表現の内容を理解する。 ［教材］ 手の変幻	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［書］：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検
	・言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。 ・筆者の主張を踏まえ、事物を抽象的にとらえることの利点がわかる具体的事例を日常生活の中から考える。 ［教材］ 「具体」から「抽象」へ	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検
	・言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。 ・外国の文化や表現を選び、それが表す概念とともに紹介する。 ［教材］ 国境を越える言葉	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検

2学期	・環境問題について筆者の意見の論理をとらえる。 ・「未来世代への責任」という題で自分の考えを書く。 ［教材］ 未来世代への責任	ａ：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ｂ［読］：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検
	・筆者が考える問題の本質の内容を論拠とともに読み取る。 ・写真の役割や意義についていて説明する。 ［教材］ 〈近代〉の入口と出口の間	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検
	・「メディア」と「スポーツ」の関係から活動の総体としての「社会」を導くという文章展開をとらえる。 ・文章中の比喩表現や強調表現の内容を理解する。 ・文章内容を WEB 記事の内容と関連づけて考察する。 ［教材］ 消費されるスポーツ	ａ：推論の仕方について理解を深め使っている。 ｂ［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検

3学期	・筆者が言葉の使い方について「論理的」「非論理的」と表現する内容を理解する。 ・指定の段落構成に従い、筆者が提示する問題点を踏まえつつ、具体例や自分の意見を論述する。 ［教材］ 日本語は非論理的か	ａ：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ｂ［書］：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 ｃ：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検
	・人間の「必然」と「偶然」についての歴史的なとらえかたについて読みとる。 ・「偶然」の持つ価値について考えを深める。 ［教材］ 偶然とは何か	ａ：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ｂ［読］：人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 ｃ：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト 定期考査	ノート 提出物点検 振り返り 定期考査	授業観察ノート 提出物点検

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入してください。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間